

このまちの花火大会を、 日本一の花火大会へ。

花火鑑賞士 小島健一 Ojima Kenichi



小島さんは、筑西市生まれ筑西市育ちの消防士です。全国の花火を見て歩く中で、大曲の花火大会に心を奪われました。「目の前で観る花火って、こんなにすごいのか!!」。その感動が、花火鑑賞士を目指すきっかけでした。花火鑑賞士とは、花火の歴史や構造、玉の種類や技術を学び、花火の魅力を伝える資格のことです。ただ「きれい」で終わらせない。職人の技や1発に込められた物語を伝える役割でもあります。

そして今、小島さんが日本全国に伝えたいのが、筑西市の花火大会。1時間に2万発を凝縮し、大玉が次々と夜空を染める。道の駅グランテラス筑西の広い会場でゆったり見上げる迫力は、どこよりも誇れる内容です。「こんなにすごい花火大会、もっと知られていいはずだ」。

筑西市の花火の素晴らしさを、日本中に伝える。それが、小島さんの今の夢です。

■ 小島さんのおすそわけは、
花火の鑑賞の仕方や、花火の歴史などを伝えることです。
連絡先は、メール: tensai_ojima@yahoo.co.jp